

第42回神郷校区大運動会



神郷 公民館だより



神郷公民館

46-1181

koukou@city.

niihama.ehime.jp

神郷校区の人口

人口 10,050 人

(男) 4,804 人

(女) 5,246 人

世帯数 4,494 世帯

平成 28 年 3 月末現在

神郷校区大運動会のお礼

第四十二回神郷校区大運動会

大会長 藤原 説夫

神郷校区の皆様には日頃から自治会活動にご協力いただきありがとうございます。新緑の美しい好季節を迎え五月十五日に開催されました第四十二回神郷校区大運動会には、校区住民の多数のご参加をいただき誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

「健康・ふれあい・躍進」のスローガンのもとに参加者全員の入場行進で始まった運動会において、校区の親睦・融和がはかられたとともに、スポーツを通じて有意義な時間を地域の仲間と共有したことで、明日への活力源となったことと思います。

この運動会の大会役員の皆様には事前の準備をはじめ当日の運営・進行に大変お世話になりました。また、各自治会の選手並びに応援の皆様ご苦労さまでした。この運動会で見せたエネルギーを、今後の自治会活動に役立てていただけたらと思います。

最後になりましたが、中学生の皆さんの運動会での進行補助、アソカ園職員さんの救護のお手伝いありがとうございました。



各選手団入場



近藤正造選手（松神子）
による力強い選手宣誓



荒井小学校長、近藤川中教頭も快く
参加して下さったじゃんけんぽん



力を合わせて災害訓練

いよいよクライマックス 真剣勝負 「ブロック対抗リレー」



リレー応援にも熱が入ります！

神郷校区大運動会結果

- 優勝 Dブロック（松神子） 144点
- 2位 Cブロック（田の上） 138点
- 3位 Aブロック（上郷・中郷・散田） 132点
- 4位 Fブロック（東楠崎・西楠崎・田の坪） 108点
- 5位 Eブロック（江の口・又野・松神子団地） 87点
- 6位 Bブロック（下郷・白井・白井住宅・落神） 69点



神郷俳句教室



幼な児と母つなぐ手に五月風

安藤 由子

老ひを知り老ひを楽しむ余花の道

市川 由紀子

船溜り春風強し舟躍る

岩崎 倣昌

境内の一茶の句碑は花を詠む

内田 八重子

春嵐車のハンドルかたくなに

小野 美重子

日向ぼこ天の遠きを仰ぐなり

加藤 ミドリ

偲ぶ父柱の傷に子供の日

加地 清子

白木蓮の散り急ぐなり昼の月

佐々木 俊行

麦秋や喪の人下車す無人駅

永易 千鶴子

昏れなずむ立夏の沖の停泊船

三好 寿恵子

牡丹や静かに雨の庭昏るる

村上 生子

美貌女教師遠足の先頭に

阪上 史琅

人権標語（神郷小）

あつたか言葉で広げよう 仲間の輪

5年 杉上 陽都（はると）

ひとりぼっちにさせないよ みんなで遊ば楽しいよ

5年 堤 麻保（まほ）

探訪シリーズ

太平洋戦争と金属類回収令（その2） ・・・ついにお寺の鐘までもが

田上神社境内にある大砲の砲弾をイメージした石造の話をきっかけに、太平洋戦争（昭和16～20年）時の金属類回収令について、これまで紹介してきたところです。

この金属類回収令の問題は、日本とアメリカの開戦の要因の一つであります。日本は経済活動の中で、金属についてはアメリカから70%、中国から18%を輸入している状況でした。日米対立の世界情勢の中で、日本に対する経済封鎖を強めるアメリカと日本は戦争回避について局面打開のため話し合いを続けましたが、結果的に交渉が決裂し、アメリカは日本に対して金属について輸出全面禁止を強行してきました。

遂に日米開戦となりましたが、戦争を続けて行く上で、兵器を作るうえで、当時わが国の金属類については、備蓄は極少の状態でした。そのような中で、武器生産に必要な金属について官民あげて金属の回収に取り組むこととなり、金属資源の不足を補うため取られた政策が、昭和16年の国家総動員法にもとづく金属類回収令という法律によって実施されました。この取組は、官民あげて徹底して行われ、この時代に生まれた新語が「家庭の鋳脈」というキャッチコピーで、家庭においては、鍋・釜などは勿論、子供の玩具まで根こそぎ回収されました。

それでも戦争が長引くにつれて、ますます金属類が必要となり、ついには寺の梵鐘（釣り鐘）までもが回収（寺では供出とかおうしやうと呼んでいた。）の対象となり、全国の寺の梵鐘が強制回収され、17年5月に強制供出を受けたお寺の釣り鐘は鐘楼より降ろされ11月には身元札を着けて集結され、溶鋳炉へ入れられて兵器に変わりました。

本来梵鐘は、僧に集会を知らせる合図に鳴らしたものであると言われますが、後世、朝夕の時刻を知らせるために用いられました。そのような事情から終戦後間もなく各所で梵鐘の再鑄造がありましたが、多少の違いがあるかもしれませんが、その再鑄造された梵鐘には、太平洋戦争時の金属供出により梵鐘が無くなったため、戦後再鑄造された梵鐘である旨が記録されています。供出の史実を後世に残している意味で貴重な梵鐘であります。

ちなみに、松神子の「明教寺」の梵鐘には『太平洋戦争の時献納、昭和23年10月再鑄造、新居郡神郷村松神子明教寺』の要旨が記録されています。また、同じ時期の田の上の西正寺の梵鐘は、東門の鐘楼門にあります。これも『新居郡神郷村田の上西正寺』と記録されています。現在、本堂の前にある梵鐘は、『昭和48年に親鸞聖人の生誕800年を記念して鐘楼堂一式を新たに造営したものである』と記録されています。

太平洋戦争開戦から今年で75年。現在、日本国民の多くは戦争を知らない世代となり、その一方で、戦争を体験した人々の高齢化がどんどん進んでいるところです。

いきいきセミナー予定

1	4月13日	ピザ窯研修
2	4月18日	クラフトで兜作り
3	5月24日	いちごロール&レアチーズケーキ作り
4	6月23日	ポーセラーツ
5	10月11日	草木染
6	11月	新居浜の歴史ウォーク
7	11月14日	陶芸で干支作り
8	2月	ゆらぎのもりシェフによるコース料理

※参加は性別年齢を問いません。ただし参加は定員に限りがありますので申込み先着順とさせていただきます。申込みは各月の1日（公民館が休日の場合は翌日）から、電話での申込みも受け付けます

第4回 いきいきセミナー 「ポーセラーツ」参加者募集

～あなただけのオリジナル陶器を作ってみませんか～

- ・日時 6月23日（木）9:00～11:00
- ・場所 神郷公民館 図書室 眞鍋 慶子先生
- ・材料費 800円～1200円
- ・定員 20名・申込み受付 6月1日～

神郷まちづくり委員会 健全育成部より 三世代交流「うどん作り教室」参加者募集

～こしのある手打ちうどんを作ってみませんか～

- ・日時 6月26日（日）9:00～
- ・場所 神郷公民館調理室
- ・材料費 大人200円 子ども100円・定員 20名
- ・申込み受付開始 6月1日

公民館に申込み用紙があります。

※お一人から申込みできます。



公民館からのお知らせ

11月13日に新居浜市長選挙が行われることから、公民館報4月号でお知らせしました校区文化祭と芸能発表会の日程を変更します

校区文化祭 11月20日（日）

芸能発表会 11月26日（土）



6月(水無月)の行事予定

1日	(水)	19:00～	環境美化部会	神郷公民館
2日	(木)		安全安心部会	〃
4日	(土)	19:30～	子ども育成会定例会	〃
5日	(日)	8:00～	手みやげ事業	〃
6日	(月)	10:00～	子育てサロン	〃
		19:00～	健全育成部会	〃
7日	(火)	19:00～	老人会長会	〃
11日	(土)	9:30～	ウォーキング大会	〃
12日	(日)		グランドゴルフ大会	神郷小学校
13日	(月)		老人クラブ輪投げ大会	神郷公民館
14日	(火)	19:00～	民生児童委員協議会	〃
15日	(水)	9:00～	食生活改善推進協議会神郷支部	〃
17日	(金)	13:30～	夏祭り検討会	〃
20日	(月)	9:00～	ママ友講座	〃
23日	(木)	9:00～	いきいき講座 ポーセラーツ	〃
24日	(金)	13:30～	読み聞かせ定例会	〃
26日	(日)	9:00～	うどん作り	〃
28日	(火)	19:30～	連合自治会長会	〃

